



ヒドロモルフォンが採用になりました！

Qヒドロモルフォンってどんな薬？

ヒドロモルフォンは、モルヒネを改良した、半合成オピオイド。海外では標準的な強オピオイド
徐放性製剤(ベース)：ナルサス錠
即放性製剤(レスキュー)：ナルラピド錠

Q効果は？

鎮痛効果、副作用はモルヒネ・オキシコドンと大差はない。
 主に眠気・嘔気・便秘、対応は他のオピオイドと同様



どんな良い点がある？

● 1日1回

- ・内服管理や服用の負担が少ない
 例) MSコンチン120mg = 12錠 / 日1日2回
 ⇒ ナルサス24mg = 1錠 / 日 1日1回
- ・作用時間が長いので、鎮痛薬の切れ目に痛みが出る患者に有用

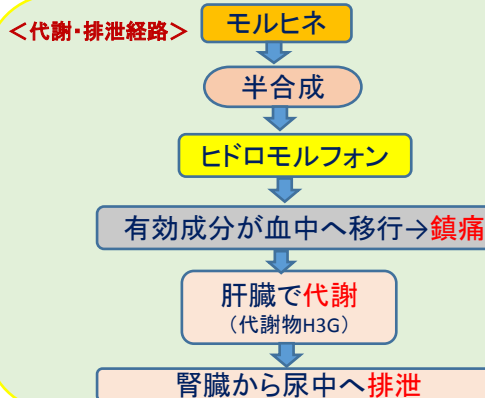
● レスキューが錠剤

- ・散剤や液体が苦手な患者に有用
 錠剤が苦手な場合には、他のレスキュー製剤を選択してもよい
 例) オキノーム・モルヒネ末・オプソなど

● 低用量から高用量まで使用ができる

- ・モルヒネやオキシコドンより低用量で開始可能
 例) ナルサス2mg ≒ オキシコドン錠6.6mg
- ・高用量のオピオイド使用の場合
 例) ナルサス24mg ≒ オキシコドン80mg
 注) 肝障害、腎障害がある場合には慎重に投与

● 薬剤の相互作用が少ない



ポイント

(徐放性製剤)

- ✓ 24時間持続性製剤
- ✓ 1日1回 時間を決めて内服
- ✓ 食後・空腹に関係なし
- ✓ 粉砕、かみ砕き、懸濁禁

(速放性製剤)

- ✓ 1時間開けて繰り返し使用可
- ✓ 効果発現15～30分
- ✓ 懸濁・経管投与可

オピオイド換算表 ・ スイッチング方法を新しく改訂しました
 ライブラリ⇒緩和ケア⇒オピオイド換算表ご参照ください

各部署勉強会(10分程度)いつでも行ないます。緩和ケアチームまでご連絡ください